

計画の名称	平内町における循環のみちの実現（重点計画）			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度（5年間）	交付対象	青森県平内町		
計画の目標					

下水道施設整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）

①下水道区域内処理人口普及率を68%（平成28年度当初）から77%（2年度末）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

①下水道区域内処理人口普及率
 下水道処理人口（人） / 下水道区域内行政人口（人）

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 中間目標値 最終目標値

(H28当初) (H30末) (R2末)

68%	72%	77%
-----	-----	-----

備考

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	900百万円	A	900百万円	B		C		D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)
-------	--------------	--------	---	--------	---	--	---	--	---	--------------------------

交付対象事業

A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	R1	R2				
A1-1-1	下水道	過疎	平内町	直接	平内町	分流	新設	平内第1号汚水幹線系統(枝線)…藤沢地区	汚水管 φ150~250mm L=362	平内町						50		-	
A1-1-2	下水道	過疎	平内町	直接	平内町	分流	新設	平内第1号汚水幹線系統(枝線)…国道沿い他	汚水管 φ150~250mm L=738	平内町						106		-	
A1-1-3	下水道	過疎	平内町	直接	平内町	分流	新設	平内第5号汚水幹線系統(幹線・枝線)…国道沿い他	汚水管 φ150~250mm L=809	平内町						148		-	
A1-1-4	下水道	過疎	平内町	直接	平内町	分流	新設	平内第3号汚水幹線系統(端部枝線)	汚水管 φ150mm L=124	平内町						11		-	
A1-1-5	下水道	過疎	平内町	直接	平内町	分流	新設	平内第4号汚水幹線系統(枝線)…浅所地区	汚水管 φ150mm L=2,570	平内町						412		-	
A1-1-6	下水道	過疎	平内町	直接	平内町	分流	新設	平内第4号汚水幹線系統(端部枝線その1)	汚水管 φ150mm L=508	平内町						45		-	
A1-1-7	下水道	過疎	平内町	直接	平内町	分流	全種	調査・設計等	汚水管 φ150mm L=5,041	平内町						128		-	
合計																900			

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H28	H29	H30	R1	R2					
合計																		

C 効果促進事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		
合計															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		
合計															

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	R1	R2
配分額 (a)	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交付額 (c=a+b)	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払済額 (e)	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	-